

平成 24 年度 生理学研究所 研究会  
「シナプス可塑性の動作原理 ～分子から行動まで～」

生理学研究所 (明大寺地区) 職員会館 2 階 大会議室

代表者: 松尾 直毅 (京都大学 白眉センター)

所内対応者: 深田 正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

6 月 14 日 (木)

---

12:20	開会挨拶 松尾 直毅 (京都大学 白眉センター)
座長	松尾 直毅 (京都大学 白眉センター)
12:30	大脳皮質における感覚シナプス入力可視化 喜多村 和郎 (東京大学 医学系研究科 神経生理学)
13:30	神経細胞の個性をもたらす分子メカニズムと複雑ネットワーク 八木 健 (大阪大学 生命機能研究科)
14:30	大脳基底核ネットワークを形態学的に解析する 藤山 文乃 (同志社大学 脳科学研究科 神経回路形態部門)
15:30	コーヒーブレイク
座長	大塚 稔久 (山梨大学 医学部)
16:00	AMPA 受容体のエンドサイトーシス制御機構 松田 信爾 (慶應義塾大学 医学部 生理学)
17:00	GluR $\delta$ 2-Cbln1-Neurexin 三者複合体によるシナプス形成の制御機構 植村 健 (東京大学 医学系研究科 分子神経生物学)
18:00	抑制性シナプス形成を選択的に誘導する接着分子 Slitrk3 高橋 秀人 (Department of Psychiatry, The University of British Columbia)
19:00	懇親会 於職員会館 2F

---

6 月 15 日 (金)

---

座長	尾藤 晴彦 (東京大学 医学系研究科 神経生化学)
8:30	エピジェネティックな神経系遺伝子発現制御: 電位依存性 $Ca^{2+}$ チャンネル $\beta$ サブユニットの新たな役割 清中 茂樹 (京都大学 工学研究科)
9:30	学習・記憶におけるシナプス可塑性の分子メカニズム -AMPA 型グルタミン酸レセプターによる神経機能の制御 - 高宮 考悟 (宮崎大学 医学部 統合生理)
10:30	コーヒーブレイク
座長	深田 正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)
10:45	シナプス内シグナル分子の活性化観察と操作 村越 秀治 (生理学研究所 脳機能計測・支援センター)
11:45	Arc と不活性型 CaMKII $\beta$ の動的相互作用によるシナプス局在化とグルタミン酸受容体の制御 奥野 浩行 (東京大学 医学系研究科 神経生化学)
12:45	閉会挨拶 深田 正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

---